

入 試 年度	2026 年度	入試時期	Ⅱ期入学試験	実施日	2026 年 2 月 24 日
課程	博士前期課程	研究科	文学研究科	専攻・ コース	史学専攻 共通
入 試 方式	一般入学試験		試験科目	中国語	
「解答」または「解答例」及び「出題の意図」					
【解答例（採点時の観点）】					
史学専攻の博士前期課程の大学院生として必須となる、外国語学術論文の読解能力について判定するため、実際の学術雑誌・研究書の文章を問題として出題しています。 大問Ⅰでは、前近代の中国で重要な政治課題の一つであった水利・灌漑に関する内容の論文を問題としており、秦代までのそれは比較的小規模で限られた範囲内で行われていたものが、秦代になると大規模化し、前漢後半期には極めて広範な地域で行われたこと、それが先行研究で古代帝国の成立要件だと指摘されていたことを読み取れるかを確認しています。 大問Ⅱでは、近代上海のエリート層と議会に関する研究書を問題としており、近代国家の建設において上海のエリートが組織した社団（社会団体）の国家・政府によるネットワーク化が必須で、国民政府は社団を再編し、その媒介によって大衆基盤を築こうとしたが、上海の資本家に対するテロ手段を用いた過重な資金要求は、従来国民政府の支持層とみなされてきた資本家にとってテロ支配だったとする指摘を読み取れるかを確認しています。 いずれの問題でも、文章の内容を正確に把握し、かつ文法的に誤りなく理解した上で、不自然ではない現代日本語訳を完成させられているかどうかを重点的にみています。					
【出題の意図】					
アジア史およびアジアと関連する分野を研究する博士前期課程大学院生に必須となる内容を出題するとともに、固有名詞の理解よりも、文法的に正確に文意を把握できているかに重点を置いています。					
合否判定の方法及び基準					
入学試験は文学研究科のアドミッションポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施しています。 合否判定については、本研究科のアドミッションポリシーを満たすことを、総合的な視点により合否を判断しております。					